



学校便り 第6号

太陽の学校

- 【教育目標】
 ・思いやりのある子
 ・自分の力で学ぶ子
 ・進んで運動する子
- 【最重点取組事項】
 ・あいさつの習慣化
 ・問い続ける子の育成
 ・主体的な体づくり

khigasi2.exblog.jp



ホームページアドレス <https://kuroishi-higashi.com>

- 【9月の生活目標】
 はずかしがらず
 伝わる声であいさつをしよう
- 【9月の保健目標】
 けがに気を付けて
 外で元気に遊ぼう

令和3年8月25日発行

黒石市立黒石東小学校
TEL 52-3880



夢の実現のために

東京2020オリンピックから学ぶこと

校長 菅井 智紀

7月23日から8月11日まで開催された東京オリンピックが、多くの感動を残し閉幕しました。夏休み中は、子どもたちもご家族と一緒に各競技の熱戦を見たことと思います。私も、柔道やソフトボール、サッカー、卓球、陸上、野球など、テレビにかじりついて応援しました。今大会では、過去最高の金27個、銀14個、銅17個、計58個のメダルを獲得し、その中には、青森県出身や青森県にゆかりのある選手もたくさん活躍しました。青森市出身の古川高晴選手は、アーチェリー男子団体と個人で2個の銅メダルを獲得し、青森県民を大いに盛り上げてくれましたね。メダルを決めた最後の一射はドキドキハラハラでした。

また、今大会は10代の若い選手の活躍が目立ちました。初めて採用されたスケートボードでは、ストリートとパークの2種目とも日本の女子選手が初代金メダリストとなりました。ストリートでは失敗する選手が多かった中で、神がかったトリックプレーを成功させた女子の金メダリストの西中 椋選手は13歳。パークの金メダリストの四十住さくら選手は19歳。そして、銀メダリストの開心那選手は、若干12歳という若さでした。

1年間延期された東京オリンピックでしたが、コロナ禍の私たちに感動と自信を与え、「最後まであきらめない姿」や「順位の優劣に関係なく互いをたたえ合う姿」などをみせてくれたように思います。このオリンピックで金メダルをとるといふ夢の実現に向け、日々努力を重ねてきた世界中のアスリートの皆さんに大きな拍手を送りたいと思います。

さて、みなさんの『夢』は何ですか？その夢の実現のために、しっかりと目標を立て、将来の姿を実際にイメージすること、そして、それに向かって長い期間コツコツと努力を積み重ねることはとても大切なことだと思います。

新たな歴史を刻んだ「東京2020オリンピック」。そこから何かを学び、自分たちの新たな歴史を刻んでほしいと願っています。次回フランスで開催されるパリオリンピックでは、本校出身のオリンピック選手が現れるかもしれませんね。



元気が
あふれる
風景が
見える
校舎の
様子
を
ぜひ
見て
ほしい
です。

★7月25日（日）に、本校の吹奏楽部が「全日本吹奏楽コンクール第63回青森県大会」（会場：リンクステーションホール青森）に出場し、銅賞を受賞しました。

保護者面談ありがとうございました

夏休み中は、ご多用の中、保護者面談におこしいただき、ありがとうございました。各学級では、子どもたちの様子や学級の経営方針等についてお話をさせていただきました。保護者の皆様からは、家庭での様子や友人関係、心配なことなど、多くの貴重な情報をいただきました。今後も、お子様の学習面、健康面、行動面などについて気になることがございましたら、いつでもご相談ください。担任はもちろん、養護教諭、生徒指導担当、特別支援コーディネーター、SC、SSWなど、保護者のニーズに合わせてお力になりたいと考えております。また、専門機関等についてもご希望に応じて情報提供することができます。子どもたちの健やかな成長のため、共に情報交換し合い、学校と家庭が手を取り合って子どもたちを支援していきたいと思っております。

《本校の教育相談はいつでもWelcome!》

- ・相談することは、一度気持ちを整理することです。
- ・相談することは、一人ではないことを確認することです。
- ・相談することは、解決に向けた一歩を踏み出すことです。

こみせ通りに「ねぶた灯籠」

5年生の子供たちが作ったねぶた灯籠が、こみせ通りに飾られています。夜には220個の灯籠に明かりがともり、こみせ通りは、風情あふれる雰囲気になっています。このねぶた灯籠は、8月29日（日）まで設置される（夜の7時から11時まで点灯）予定です。



↑ 灯籠には将来の夢も書かれています

9月の主な行事予定

日	曜日	主な行事	給食
1	水	児童集会、PTAベルマーク委員会、3学年積立委員会	○
2	木	避難訓練、PTA第2回常任委員会	○
3	金	すくすくの会(3年)、1年校外学習(弥生いこいの広場)	○
4	土	黒石市未来の科学の夢絵画展	
5	日	黒石市未来の科学の夢絵画展	
6	月	クラブ活動(4~6年)	○
7	火	1年鍵盤ハーモニカ講習会	○
8	水	全校集会、SSW来校日	○
9	木	SC来校日	○
10	金	午前学習(給食あり)	○
11	土		
12	日		
13	月	職員会議	○
14	火		○
15	水	児童集会	○
16	木	5年宿泊学習、給食試食会(2年)、サポーター実習	○
17	金	5年宿泊学習、給食試食会(4・6年)	○
18	土		
19	日		
20	月	【敬老の日】	
21	火		○
22	水	手話講座(4年)児童集会、ALT	○
23	木	【秋分の日】	
24	金	SSW来校日、ALT、東小学区子ども宿泊しない体験学習会(5年)	○
25	土	4学年親子レク、黒石市秋季親子科学教室	
26	日		
27	月	委員会活動(5~6年)	○
28	火		○
29	水	校内研修(6年生:5時間、6年生以外:4時間)	○
30	木	SC来校日、サポーター実習	○

前期後半が始まりました～登下校指導～

夏休み明けの登校初日、本校において、輝く笑顔推進キャンペーン「命を大切に作る心を育む県内一斉声かけ活動」が行われました。今回も、青少年相談センターや黒石市教育委員会の方々がのぼり旗を持って玄関横に立ち、子供たち一人一人に挨拶をしながら、登校を見守りました。子供たちも元気に挨拶をしていました。参加した方から「東小の子供たちから元気をもりました!」といううれしい感想をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対策について

本校では、新型コロナウイルス感染症の現況を踏まえながら、下記の留意事項をもとに教育活動を実施してまいります。保護者の皆様におかれましては、感染予防対策についてご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 感染予防について

- 日常の授業においては、こまめな換気をしながら、近距離での会話場数を減らすなど、子どもの健康と安全第一を考えながら進めてまいります。
- 当面の間、全校の集会活動等はリモート方式で行うなど、3密にならない工夫をしてまいります。
- 夏休み明けより玄関にサーモマネージャー（非接触式検知器）を設置し、来校者の検温を行います。【写真右①】
- 消毒液電動スプレーガンを使用し、職員が校舎内（児童がよく触れる箇所）の消毒作業を行います。【写真右②】

2 健康観察について

- 各家庭におかれましては、人混みの回避や手洗い・うがいの指導、検温などの健康観察をお願いします。
- 発熱等により体調が悪い場合は、登校をひかえてくださるようお願いします。また、同居の家族に発熱等の風邪症状がみられる時にも、お子様の登校はできる限り控えるようお願いします。
- 感染症の疑いによりPCR検査等を受けた場合には、これまで通り学校にも連絡をお願いします。児童本人について感染が判明、または濃厚接触者と判断された場合は、保健所に指示された期間（治癒または療養・自宅待機期間解除まで）が「出席停止」となります。

3 差別や偏見、誹謗中傷等の防止について

- 感染は誰にでも起こりうるものであり、偏見・差別や誹謗中傷等の被害が生じないよう、これまでどおり冷静かつ温かなお気持ちでのご対応をお願いします。
- 学校では、プライバシーの保護に十分な配慮をしながら、教育活動を進めてまいります。偏見・差別や誹謗中傷の防止に関しましては、ご家庭でも話題にいただき、今一度お子さんへ指導してくださるようご協力をお願いいたします。

ヒマワリが大輪の花を咲かせました



夏休み中、夏の風物詩であるヒマワリが、一斉に大輪の花を咲かせました。花壇に並んで咲くヒマワリの黄色と、青空のコントラストは、まさに絶景です。このヒマワリは、3年生の皆さんが一生懸命水やりや草取りのお世話をしてきました。小さな種から植えたヒマワリが、夏休み中ついに3年生の背丈を追い越しました。

ヒマワリは「太陽の花」と言われ、太陽の方向を追うように花の向きを変えます。黒石東小学校は、太陽の学校です。太陽を象徴するサンフラワーが、子どもたちと一緒にさらに大きく育つことを祈っています。



子どもたちの健康・安全を守るために



学校では、夏休み明けの学校再開に向けて、次の2つを準備し、新型コロナウイルス感染症の予防対策を強化しました。効果的に活用してまいります。

【①サーモマネージャー（玄関・保健室）】↓

【②消毒液電動スプレーガン（各学年）】↓

